

口承文芸

担当 達 志保

授業概要

私たちの物語的想像力の少くない部分は、民間伝承や伝承芸能の直接間接の影響下にあるといつてよい。また、伝承は、伝統的な社会に固有な過去のものでは決してなく、時代の推移に従って常に再生産し続けられているものでもある。この授業では、フォークロアがどのような役割を果たしてきたのかを講義形式で学び、その今日的な問題点等についても学習する。

授業計画

- 第1回 イン트로ダクション／百済王伝説1
- 第2回 百済王伝説2
- 第3回 百済王伝説3
- 第4回 日本民俗学の成立と展開
- 第5回 誰のための民俗か
- 第6回 私たちの一日 イエとムラ
- 第7回 私たちの一年 暦と年中行事
- 第8回 私たちの一生 人生儀礼・生と死と先祖
- 第9回 口承文芸 昔話・伝説・世間話
- 第10回 昔話から伝説へ 桃太郎の世界
- 第11回 徐福伝説1
- 第12回 徐福伝説2
- 第13回 徐福伝説3
- 第14回 楊貴妃伝説
- 第15回 まとめ

コメント

期末レポートは自分の興味のある口承や文献によって伝えられる伝説、伝承について自分で調べるものです。
わからないことや、聞きたいことを先生に聞きに行くと詳しく、親切に答えてくれます。
授業内容も面白くおすすめです！

評価方法

講義毎に指示するミニレポートと、期末レポートにより評価する。